

科目名	語学演習 (TOEIC Reading) Language Seminar (TOEIC Reading)			担当教員	水野知津子		
学年	3年	学期	通年	履修条件	選択	単位数	2
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	13120031	単位区分	履修単位
学習目標	TOEICテストリーディングセクションの対策として、文法・語彙問題、読解問題のそれぞれについて基本的な重要事項を習得する。同時に、多量の問題を解くことで、75分間に100問という分量をこなせるようになるための読解スピードを身につける。またリスニング対策も適時行う。 具体的到達目標は、TOEICスコアのD判定レベル(465～220点：通常会話で最低限のコミュニケーションができるレベル)である。						
進め方	各回の授業は、二冊の教科書を並行して学習を進める。 一般的な英語読解能力を高める訓練と、TOEICテストの対策の両方を行なう。補助教材 The Word Master for the TOEIC Test は、月ごとに範囲を決める。各自テキストを利用してTOEICに出る単語を覚える。						
学習内容	学習項目(時間数)			学習到達目標			
	(1) リエーション(1) プリント (2) <Reading Power Basic>Lesson 1, 2(4) (3) <Reading Power Basic>Lesson 3, 4(4) (4) <TOEIC>Unit1～Unit2(6)			・ Phrase Readingについて理解し、そのスキルを読解に生かすことができる。 ・ 文の構造・名詞について理解し、その関連の問題を解くことができる。 学習・教育目標：(D)			
	[前期中間試験](2)						
	(1) <Reading Power Basic>Lesson 5, 6 (4) (2) <Reading Power Basic>Lesson 7, 8(4) (3) <TOEIC> Unit3～Unit4(5) (4) 復習テスト(1)			・ 5文型について理解し、読解に生かすことができる。 ・ 形容詞・動詞・時制の一致について理解し、その関連の問題を解くことができる。 学習・教育目標：(D)			
	前期末試験						
	(1) <Reading Power Basic>Lesson 10, 11(4) (2) <Reading Power Basic>Lesson 13, 14(4) (3) <TOEIC> Unit5～Unit6(6)			・ 文の構造について理解し、読解に生かすことができる。 ・ 準動詞・関係詞・接続詞について理解し、その関連の文法問題を解くことができる。 学習・教育目標：(D)			
	[後期中間試験](2)						
	(1) <Reading Power Basic>Lesson 15, 16(4) (2) <Reading Power Basic>Lesson 17, 18(4) (3) <TOEIC> Unit7～Unit8(4) (4) 復習テスト(1) (5) 冬休み明けテスト			・ Skimming・Scanningについて理解し、そのスキルを読解に生かすことができる。 ・ これまで学んできたTOEIC試験の特徴を把握し、実際の試験に生かす事ができるようにする。 学習・教育目標：(D)			
後期末試験							
評価方法	・ 定期試験を70%、その他を30%(取り組み態度・提出物・小テスト・単語テスト等)として評価する。 ・ 項目ごとの重みは、定期試験までのそれぞれの期を25%ずつとする。						
履修要件	特になし						
関連科目	英語ⅡA・英語ⅡB(2年) → TOEIC Reading(3年) → EnglishⅣ(4年)						
教材	The Word Master Approach for the TOEIC Test(成美堂)、Successful Keys to The TOEIC TEST 1(Pearson Longman)、Reading Power Basic(数研出版)						
備考							